

2019 年度（平成 31 年度）  
首都大学東京 大学院都市環境科学研究科  
都市政策科学域 選抜試験（夏季）  
博士前期課程（一般・社会人）

科目 < 専門科目 >

時間 12 : 30 ~ 14 : 30

- 注意事項：
- ①問題の選択にあたっては、最初のページの冒頭の説明をよく読んで解答しなさい。
  - ②解答は、配布された解答用紙1枚ずつに、選択した問題1題ずつを**別々に**解答しなさい。
  - ③その他、監督者の指示に従うこと。

受験番号	一般・社会人	氏名
------	--------	----

以下、401から413まで13個のコード番号について、それぞれ問題があります。

これら**全13問（13コード）の中から2問（2コード）を選択**して解答しなさい。

ただし、**第一希望とした教員のコード番号の問題は、必ず選択**すること。また、**1問につき解答用紙1枚**に解答すること。

#### 教員コード

玉川 英則	401
伊藤 史子	402
饗庭 伸	403
市古 太郎	404
朝日 ちさと	405
奥 真美	406
白石 賢	407

金子 憲	408
松井 望	409
長野 基	410
和田 清美	411
杉原 陽子	412
山本 薫子	413

#### 401

敷地面積に対する建物の建築面積の割合を建ぺい率という。

建築面積  $a_1$  の建物が建っている面積  $s_1$  の敷地と、建築面積  $a_2$  の建物が建っている面積  $s_2$  の敷地とが隣接している。両方を合わせた全体の建ぺい率として、2つの敷地の建ぺい率を単純に算術平均（足して2で割る）した建ぺい率  $K_A$  と、各敷地面積による重みを付けて平均した建ぺい率  $K_B$  とを考える。

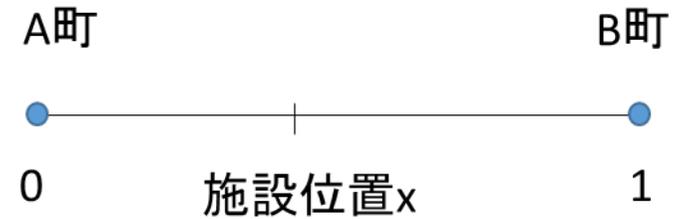
- (1)  $a_1=20$ 、 $s_1=100$ 、 $a_2=40$ 、 $s_2=50$ 、の時の  $K_A$ 、 $K_B$  と、 $a_1=120$ 、 $s_1=150$ 、 $a_2=20$ 、 $s_2=50$ 、の時の  $K_A$ 、 $K_B$  をそれぞれ求めなさい。
- (2)  $K_A$  と  $K_B$  の大小関係について、一般的に論じなさい。

## 402

右の図のように0から1を範囲とする長さ1の線分の世界があり、その両端にA町、B町の2つの町がある。

世界の全人口は1万人であり、A町の人口は $x$ 万人、B町の人口は残りの $(1-x)$ 万人である ( $0 \leq x \leq 1$ )。

この世界のどこかに施設を配置することを考える。



- (1) 3つの施設を以下の条件で配置する。それぞれ世界（すなわち線分）のどこになるかを  $x$  を用いて表しなさい。

施設ア：世界の居住者の移動コスト平均値を最小にする

施設イ：世界の居住者の移動コスト最大値を最小にする

施設ウ：世界の居住者の移動コストの分散を最小にする

- (2) 上で位置を定めた施設ア～ウは、それぞれどのような施設と考えられるか。具体の施設種を想定し、それぞれ施設種名をあげて以下のキーワードを用いて説明しなさい。キーワードには下線を引くこと。

キーワード： 社会総コスト 公平性 高負担

### 403

以下の5つの問いについて、それぞれ300文字程度で解説しなさい。

なお、(1) (2)は日本の都市計画制度についての問いであるが、(3) (4) (5)は日本の制度、手法、プロジェクトでなくとも構わない。

- (1) 用途地域を一つあげ、それがどのような市街地の形成を目指しているのかを解説せよ。
- (2) 都市計画として行われる市街地開発事業を一つあげ、それがどのような事業制度であるかを解説せよ。
- (3) 都市景観を保全・育成するための制度を一つあげ、その内容を解説せよ。
- (4) 住民参加型ワークショップの手法を一つあげ、その内容を解説せよ。
- (5) 都市計画史に残るプロジェクトを一つあげ、その内容と、歴史上の意義を解説せよ。

#### 404

都市防災および災害復興に関連して次の問い全てに答えなさい。 注) 問題は2ページ分 (p.6-7) あります。

- (1) 下表は国土交通省都市計画運用指針にある都市公園種別である。ここで東京都は地震火災時の「広域避難場所」の指定要件として「面積が5ha以上」かつ「土地利用状況が都市住宅団地、公園、学校等の場所」を示している。防災公園に関連して、次の問いに答えなさい。
- (1)-1 公園を広域避難場所に指定する場合、都市計画運用指針に規定するどの公園種別に該当するか、示した上で、面積5ha以上という指定要件の理由について説明しなさい。
- (1)-2 「街区公園」の面積標準は0.25haであり、東京都の広域避難場所指定条件を満たさない。一方で、密集市街地の防災まちづくり事業において街区公園規模と同等かそれ以下の面積の公園が整備されることも少なくない。それでは、このような広域避難場所指定条件に満たない公園の防災面からの整備の意義について、述べなさい。

表 都市計画法に規定される公園の種別 (都市計画法施行規則第七条の第五号)

(2) 住家損失被害や法的措置避難を伴う自然災害において、災害救助法に基づき応急仮設住宅が建設される。また一定規模以上の（談話室が設置される程度の）建設型応急仮設住宅団地では、入居段階で行政が「仮設住宅団地自治会」結成を働きかけることが少なくない。行政が自治会結成を働きかける理由について答えた上で、建設型仮設住宅地におけるコミュニティの特徴について、論じなさい。

次の事例について、以下の問いに回答しなさい。 注) 問題は2ページ分 (p.8-9) あります。

ある自治体で、隣接する2つの小学校A・Bを老朽化のために建替えなければならないとします。当該自治体は、財政に余裕がなく人口が減少している状況から、次の代替案を検討しています。

- 学区Aと学区Bの住民の合意が成立すれば、2つの小学校を統合して1つとし、A小学校の場所に建て替える。
- 学区Aと学区Bの住民の合意が成立すれば、2つの小学校を統合して1つとし、B小学校の場所に建て替える。
- 学区Aと学区Bの住民の合意が成立しなければ、統合はせず、それぞれの小学校で最低限の修繕を行う。

図1には、学区A・Bの住民の小学校利用に関連する効用可能性フロンティアが描かれています。a,b,c,eの各点はそれぞれ、選択肢a,b,cと現状eに対する、学区A・Bの代表的住民の効用値の組み合わせ( $U_A, U_B$ )を示しています。

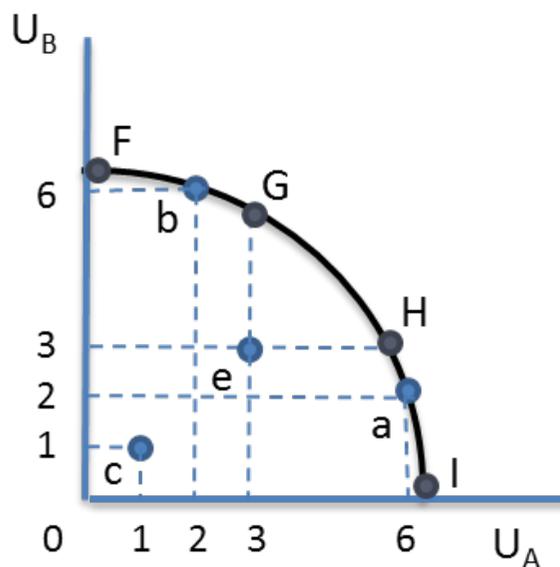


図1 小学校の建替えに関する代替案と住民の効用フロンティア

(1) 公立の学校教育施設は、一般的に「地域公共財（準公共財）」と分類されます。地域公共財について、次の用語をすべて使って説明しなさい。  
用語には下線を付すこと。

[非排除性, 非競合性]

(2) 効用可能性フロンティア上で、現状 e に対して「①パレート改善となる配分」、「②潜在的パレート改善となる配分」を表す部分を図中の記号で示しなさい。

(3) 現状 e に対して、選択肢 a,b,c はそれぞれどのように評価されるかについて、「資源配分の効率性」と「分配の公平性」の両方の観点から、次の用語をすべて使って説明しなさい。用語には下線を付すこと。

[効用可能性フロンティア, パレート効率性, 潜在的パレート効率性, パレート改善]

(4) 「仮説的補償原理」とは、以下によって効率性の観点から政策の採択を判断する基準です。

“ある政策によって効用が減少する人がいたとしても、当該政策によって効用が増加する人がその減少分を補償することができ、なお余りがあれば、その政策は社会全体の効率性を改善することができるため採択される。”

この基準によれば、選択肢 a,b,c は採択され得るでしょうか。それぞれの選択肢について図 1 に示された数値を用いて説明しなさい。

406

以下の問いすべてに答えなさい。

- (1) 汚染者負担原則の考え方ならびにその必要性について説明しなさい。
- (2) 汚染者負担原則に基づく日本の制度としてはいかなるものがあるか。具体例を挙げて説明しなさい。
- (3) 固定発生源に起因する環境問題への対応と非固定発生源もしくは不特定多数の汚染源／汚染者に起因する環境問題への対応とでは、どのような違いがあるか。それぞれの特徴および両者の違いについて、具体例を踏まえながら説明しなさい。

以下の判例(最判平成18年3月30日民集第60巻3号948頁)の判示事項、裁判要旨を読んだ上、以下の各設問に答えなさい。

【判示事項】

- 1 良好な景観の恵沢を享受する利益は法律上保護されるか
- 2 良好な景観の恵沢を享受する利益に対する違法な侵害に当たるといえるために必要な条件
- 3 直線状に延びた公道の街路樹と周囲の建物とが高さにおいて連続性を有し調和がとれた良好な景観を呈している地域において地上14階建ての建物を建築することが良好な景観の恵沢を享受する利益を違法に侵害する行為に当たるとはいえないとされた事例

【裁判要旨】

- 1 良好な景観に近接する地域内に居住する者が有するその景観の恵沢を享受する利益は、法律上保護に値するものと解するのが相当である。
- 2 ある行為が良好な景観の恵沢を享受する利益に対する違法な侵害に当たるといえるためには、少なくとも、その侵害行為が、刑罰法規や行政法規の規制に違反するものであったり、公序良俗違反や権利の濫用に該当するものであるなど、侵害行為の態様や程度の面において社会的に容認された行為としての相当性を欠くことが求められる。
- 3 南北約1.2kmにわたり直線状に延びた「大学通り」と称される幅員の広い公道に沿って、約750mの範囲で街路樹と周囲の建物とが高さにおいて連続性を有し、調和がとれた良好な景観を呈している地域の南端にあつて、建築基準法（平成14年法律第85号による改正前のもの）68条の2に基づく条例により建築物の高さが20m以下に制限されている地区内に地上14階建て（最高地点の高さ43.65m）の建物を建築する場合において、(1)上記建物は、同条例施行時には既に根切り工事を行っている段階にあつて、同法3条2項に規定する「現に建築の工事中の建築物」に当たり、上記条例による高さ制限の規制が及ばないこと、(2)その外観に周囲の景観の調和を乱すような点があるとは認め難いこと、(3)その他、その建築が、当時の刑罰法規や行政法規の規制に違反したり、公序良俗違反や権利の濫用に該当するなどの事情はうかがわれないことなど判示の事情の下では、上記建物の建築は、行為の態様その他の面において社会的に容認された行為としての相当性を欠くものではなく、上記の良好な景観に近接する地域内に居住する者が有するその景観の恵沢を享受する利益を違法に侵害する行為に当たるとはいえない。

- (1) この判決内容の法的重要性はどこにあると考えられているか述べなさい。
- (2) 景観行政におけるこの判決の歴史的な位置づけについて、この判決の前後の状況について触れつつ述べなさい。
- (3) 景観に関する経済学の外部性の理論とコースの定理から、この問題に対する判決とは異なる解決方法を論じなさい。  
また、その場合に問題となる点も併せて論じなさい。

408

ミルトン・フリードマンが提唱した負の所得税について図を用いて説明しなさい。

409

公務員の幹部職員人事と政治的リーダーシップについて論ぜよ。

回答の際には、次の各用語を必ず用いて、各用語の意味を回答文に解説しつつ論じること。各用語の使用順序は回答者の任意とする。

本文中に各用語を用いた場合には、各用語の初出時に各用語に下線部を引くこと。

キャリアシステム      内閣人事局      標準職務遂行能力

セクショナリズム      政治的中立性      政治的応答性

410

基礎自治体（市町村）の政策決定過程において公務員組織が演じる役割について多角的に論ぜよ（必要に応じて数式や図を用いてもよい）。  
回答の際には、次の各用語を必ず用いて、各用語の意味を回答文に解説しつつ論じること。各用語の使用順序は回答者の任意とする。  
本文中に各用語を用いた場合には、各用語の初出時に各用語へ下線を引くこと。

職員団体    出向官僚    新しい公共管理論（New Public Management）

(1) 次の用語について、それぞれ 200 字程度で説明しなさい。その際、必ず、これを提唱した人名を括弧の中から選びなさい。

【用語】

- (1) 創造都市
- (2) 新都市社会学
- (3) 社会的実験室としての都市
- (4) グローバルシティ
- (5) 第一次集団

【人名】

C. クーリー

R. パーク

M. カステル

S. サッセン

C. ランドリー

(2) 初期シカゴ学派の研究成果である「シカゴ・モノグラフ」について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 「シカゴ・モノグラフ」とは何かを、400 字程度で説明しなさい。その際、そこで用いられた社会調査の方法について必ず説明して下さい。
- (2) 「シカゴ・モノグラフ」の代表的作品を一つ取り上げ、そのタイトル、著者名、内容について説明しなさい。

## 4 1 2

- (1) 東京都は、従業員を雇う飲食店では店の規模にかかわらず屋内を原則禁煙にする等の「受動喫煙防止条例」を段階的に施行する予定である。
- (1) 自治体に取り組むべき健康課題の優先順位を検討する際に重視すべき点は何か。
  - (2) 東京都の条例は国の法案よりも厳しい規制となっている。受動喫煙の防止について国が定めた法律の名称を答えなさい。
  - (3) 上記(2)の法律では、厚生労働大臣は基本方針を定めることが義務づけられている。この基本方針の名称を答えなさい(略称でも良い)。
  - (4) 上記(3)について、2013年度から始まった基本方針における全体目標を2つ答えなさい。
  - (5) 上記(4)の目標を達成するための取り組みは、「個人の( a )の改善」と「個人を取り巻く( b )の改善」といった2つのアプローチに大別できる。空欄(a)(b)に当てはまる語を答えなさい。
- (2) 社会保障がもつ機能について3つ挙げて説明しなさい。
- (3) 医療介護総合確保推進法(地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律)による介護保険法の改正事項はどれか。正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。
- (1) 地域ケア会議の推進
  - (2) 予防重視型システムへの転換
  - (3) 予防給付(訪問介護・通所介護)の地域支援事業への移行
  - (4) 地域密着型サービスの創設
  - (5) 一定以上の所得がある利用者の自己負担割合の引き上げ
- (4) 以下の用語について簡潔に説明しなさい。
- (1) ADL と IADL
  - (2) 認知症の中核症状と BPSD (行動・心理症状)
  - (3) 介護支援専門員 (ケアマネジャー)
  - (4) 地域支援事業
  - (5) アドボカシー (advocacy)

#### 4 1 3

都市における女性の就労に関連する以下の設問に答えなさい。

- (1) ジェンダーとは何か、説明しなさい。
- (2) 1980年代から現在までの状況を念頭に、日本の都市における女性の就労についてどのような特徴、および課題が指摘できるか、説明しなさい。  
その際、有賃金労働、無賃金労働の区別を明確にして説明すること。
- (3) 1つの都市を選び、その都市における女性の就労をめぐる課題およびその背景について、ジェンダーおよび都市の産業構造との関連に基づいて説明しなさい。日本以外の国の都市を選んでも構わない。